


野鳥糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルスを検出！

3月15日に滋賀県長浜市において採取された野鳥糞便1検体から低病原性鳥インフルエンザウイルス(H7N9亜型)が検出されました。

また、過去には4月に高病原性鳥インフルエンザが発生した事例がありますので、引き続き警戒が必要です。

鳥インフルエンザの分類

		ウイルスの亜型	
		H5、H7	H5、H7以外
病原性	低い	低病原性鳥インフルエンザ  変異する可能性	鳥インフルエンザ
	高い	高病原性鳥インフルエンザ	

- ◆低病原性鳥インフルエンザは、H5又はH7亜型のA型インフルエンザウイルスのうち病原性が低いウイルスの感染による疾病です。
- ◆本病ウイルスは、高病原性鳥インフルエンザウイルスに変異する可能性があるため、家きんで発生した場合はと殺及び移動・搬出制限の対象となります。

鶏、あひるなど家きん飼養者の皆様へ

引き続き、鳥インフルエンザ発生予防対策の徹底と異常家きん発見時の早期連絡をお願いします。